

○ 第 8 期 介護給付費進捗管理表 令和 4 年度

1. 居宅サービス

		計画値	実績値	計画値との差	前年度実績	差異について考えられる要因等
訪問介護	人数/月	475	528	53	479	いずれの項目も実績値が計画値を上回り、前年度と比較すると利用は増加傾向。在宅生活の維持における根幹事業であることから、従来から新型コロナウイルス感染拡大による利用控えの影響を受けにくく、需要は高いと考えられる。
	回数/月	12,995	14,922	1,927	13,730	
	給付費	490,318,000	541,045,456	50,727,456	499,808,278	
訪問入浴介護	人数/月	66	68	2	59	ほぼ計画値どおりに推移している。
	回数/月	340	360	20	319	
	給付費	53,102,000	55,515,380	2,413,380	49,613,480	
訪問看護	人数/月	264	300	36	273	いずれの項目も実績値が計画値を上回り、前年度と比較すると利用は増加傾向。訪問介護と同様に新型コロナウイルス感染拡大による利用控えの影響は受けにくい中、むしろ医療系サービスへの需要は高まっていると考えられる。
	回数/月	2,875	3,098	224	2,910	
	給付費	154,101,000	167,959,351	13,858,351	157,867,592	
訪問リハビリ テーション	人数/月	69	79	10	66	利用人数は実績値が計画値を上回り、利用回数、給付額はほぼ計画どおり推移。前年度と比較するといずれの項目の実績値も増加。新型コロナウイルス感染拡大による利用控えの影響から利用が計画を下回っていた時もあったが、利用控えの影響が落ち着き始めたと考えられる。
	回数/月	981	998	17	863	
	給付費	36,154,000	35,682,962	-471,038	31,982,960	
居宅療養管理指導	人数/月	581	653	72	590	利用人数、給付費共に実績値が計画値を上回り、前年度と比較するといずれの項目の実績値も増加。新型コロナウイルス感染拡大以降、在宅で受けられる医療系サービスの需要が高まっていると考えられる。
	給付費	79,465,000	104,111,216	24,646,216	90,362,977	
通所介護	人数/月	684	688	4	615	ほぼ計画値どおりに推移している。
	回数/月	6,954	7,034	79	6,609	
	給付費	665,083,000	691,082,680	25,999,680	651,293,254	
通所リハビリ テーション	人数/月	234	206	-28	200	いずれの項目も実績値が計画値を下回り、前年度と比較するとほぼ同水準で推移。医療系サービスではあるが、従来から新型コロナウイルス感染症拡大による利用控えの影響を受けており、その影響がまだ続いていると考えられる。
	回数/月	1,892	1,608	-284	1,616	
	給付費	207,795,000	174,090,733	-33,704,267	173,043,324	

○ 第 8 期 介護給付費進捗管理表 令和 4 年度

1. 居宅サービス

		計画値	実績値	計画値との差	前年度実績	差異について考えられる要因等
短期入所生活介護	人数/月	207	179	-29	173	利用人数は実績値が計画値を下回ったが、その他の項目はほぼ計画値どおりに推移している。
	日数/月	3,098	3,107	10	2,952	
	給付費	308,095,000	321,587,408	13,492,408	300,874,455	
短期入所療養介護	人数/月	30	15	-15	16	いずれの項目も実績値が計画値を大幅に下回った。前年度と比較するといずれの項目も減少。医療系サービスではあるが、従来から新型コロナウイルス感染症拡大による利用控えの影響を受けており、その影響がまだ続いていると考えられる。
	日数/月	191	103	-88	124	
	給付費	27,310,000	14,413,583	-12,896,417	16,000,847	
福祉用具貸与	人数/月	942	1,089	147	982	いずれの項目も実績値が計画値を上回り、前年度と比較すると利用は増加傾向。従来から新型コロナウイルス感染症拡大による外出控えの影響により利用が増加したが、今年度も需要が高い状況が続いている。
	給付費	172,483,000	193,411,680	20,928,680	176,515,015	
特定福祉用具購入	人数/月	20	17	-3	20	利用者数は実績値が計画値を下回っているが、給付費はほぼ計画値どおりに推移。一人あたりの単価が増加傾向にあると考えられる。
	給付費	6,263,000	7,444,837	1,181,837	7,077,923	
住宅改修	人数/月	15	16	1	16	いずれの項目も実績値が計画値を上回り、特に給付費は利用人数の増加に比べ大きく上回った。特定福祉用具購入と同様に一人当たりの単価が増加傾向にあると考えられる。
	給付費	15,343,000	20,532,051	5,189,051	17,783,856	
特定施設入居者生活介護	人数/月	182	158	-24	148	新規開所施設を見込んだ計画値であったが、想定より市内在住者の入所が増えなかったため、計画値より減少したと考えられる。
	給付費	462,031,000	378,775,193	-83,255,807	357,414,034	
居宅介護支援	人数/月	1,529	1,708	179	1,578	いずれの項目も実績値が計画値を上回っており、前年度と比較しても増加傾向。近年この傾向が続いている。
	給付費	289,258,000	317,417,648	28,159,648	300,534,649	
給付費合計	給付費	2,966,801,000	3,023,070,178	56,269,178	2,830,172,644	ほぼ計画値どおりに推移していると考えられる。

○ 第 8 期 介護給付費進捗管理表 令和 4 年度

2. 介護予防サービス

		計画値	実績値	計画値との差	前年度実績	差異について考えられる要因等
介護予防 訪問入浴介護	人数/月	0	0	0	1	今年度に利用実績はなかった。
	回数/月	0	0	0	2	
	給付費	0	0	0	213,478	
介護予防訪問看護	人数/月	67	66	-1	61	利用者数についてはほぼ計画値どおりだが、利用回数、給付費共に実績値が計画値を下回った。コロナウイルスの影響等により、1人あたりの回数は減少し必要最低限のサービスのみの利用となったと考えられる。
	回数/月	650	538	-111	460	
	給付費	28,437,000	24,670,990	-3,766,010	20,661,586	
介護予防 訪問リハビリ テーション	人数/月	24	23	-1	22	利用者数についてはほぼ計画値どおりだが、利用回数、給付費共に実績値が計画値を下回った。前年度と比較すると利用は減少。介護予防訪問看護と同様に必要最低限のサービスのみの利用となったと考えられる。
	回数/月	322	269	-52	290	
	給付費	11,751,000	9,084,256	-2,666,744	10,316,591	
介護予防 居宅管理指導	人数/月	62	74	12	69	いずれの項目も実績値が計画値を上回った。新型コロナウイルス感染拡大以降、在宅サービスや医療系サービスのニーズが高まっていると考えられる。
	給付費	7,990,000	9,983,354	1,993,354	8,747,314	
介護予防 通所リハビリ テーション	人数/月	103	107	4	106	ほぼ計画値どおりに推移している。実績値が計画値を下回っている通所リハビリテーションの状況を踏まえると、外出控えによるＡＤＬの低下等に伴う軽度者における利用者の需要はあると考えられる。
	給付費	42,713,000	46,197,693	3,484,693	44,510,483	
介護予防 短期入所生活介護	人数/月	8	4	-4	2	いずれの項目も実績値が計画値を大幅に下回った。要支援者の短期入所利用は介護者のリフレッシュ目的や外出目的によるものが多く、コロナウイルス感染拡大に伴う外出控え等による減少が顕著になったと考えられる。
	日数/月	52	15	-37	10	
	給付費	3,552,000	1,101,860	-2,450,140	786,599	
介護予防 短期入所療養介護	人数/月	2	0	-2	0	いずれの項目も実績値が計画値を大幅に下回った。介護予防短期入所生活介護と同様の理由から、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出控え等による減少が顕著になったと考えられる。
	日数/月	5	0	-5	0	
	給付費	436,000	0	-436,000	0	
介護予防 福祉用具貸与	人数/月	343	357	14	329	いずれの項目も実績値が計画値を上回っている。従来から新型コロナウイルス感染拡大による外出控えの影響により利用が増加したが、今年度も引き続き需要が高い状況が続いている。
	給付費	27,748,000	30,913,875	3,165,875	26,732,606	

○ 第 8 期 介護給付費進捗管理表 令和 4 年度

2. 介護予防サービス

		計画値	実績値	計画値との差	前年度実績	差異について考えられる要因等
介護予防 福祉用具購入	人数/月	9	7	-2	8	ほぼ計画値どおりに推移している。
	給付費	2,782,000	2,226,554	-555,446	2,064,845	
介護予防住宅改修	人数/月	10	13	3	11	いずれの項目も実績値が計画値を上回った。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、在宅生活のためのサービスに対する需要が高まっていると考えられる。
	給付費	14,000,000	17,908,048	3,908,048	14,071,412	
介護予防 特定施設入居者 生活介護	人数/月	34	31	-3	28	新規開所施設については、介護専用型のため、介護予防特定施設入居者生活介護は今後も大幅な利用者の増加・減少は生じにくいと考えられる。
	給付費	30,454,000	28,428,174	-2,025,826	24,416,698	
介護予防支援	人数/月	459	469	10	442	ほぼ計画値どおりに推移している。
	給付費	26,533,000	27,318,856	785,856	25,873,380	
介護予防 認知症対応型 通所介護	人数/月	1	0	-1	0	これまで利用者は1人であったが、要介護度の見直しにより認知症対応型通所介護へと移行した為、実績値はゼロになった。
	回数/月	13	0	-13	0	
	給付費	1,055,000	0	-1,055,000	0	
給付費合計	給付費	197,451,000	197,833,660	382,660	178,394,992	ほぼ計画値どおりに推移していると考えられる。

○ 第 8 期 介護給付費進捗管理表 令和 4 年度

3. 地域密着型サービス

		計画値	実績値	計画値との差	前年度実績	差異について考えられる要因等
定期巡回随時対応型 訪問介護看護	人数/月	27	28	1	29	いずれの項目も実績値が計画値を上回った。新型コロナウイルス感染症の影響を受けにくく、訪問系サービスの需要は高まっていると考えられる。
	給付費	51,555,000	60,224,601	8,669,601	59,258,409	
地域密着型通所介護	人数/月	269	267	-2	212	ほぼ計画値どおりに推移している。
	回数/月	2,758	2,579	-180	2,277	
	給付費	242,977,000	234,876,933	-8,100,067	210,625,549	
認知症対応型 通所介護	人数/月	13	15	2	12	いずれの項目も実績値が計画値を上回った。通所系サービスではあるが、市内に1カ所しかないため、新型コロナウイルス感染症による利用控え等の影響は受けにくいと考えられる。
	回数/月	122	158	36	135	
	給付費	15,178,000	17,288,944	2,110,944	15,312,206	
小規模多機能型 居宅介護	人数/月	11	12	1	10	利用者数はほぼ計画どおりとなっているが、利用回数及び給付費は実績値が計画値を下回った。前年度と比較するといずれの項目も増加しているが、計画時想定したよりも軽度者の利用が多かったと考えられる。
	給付費	29,667,000	25,721,313	-3,945,687	22,205,600	
認知症対応型 共同生活介護	人数/月	93	77	-16	76	令和4年度に定員増床予定を見込んで計画値を設定していたが、人員の都合から当該事業所が本年度中に新規利用者を受け付けられなかったため、実績値が計画値を下回った。
	給付費	314,180,000	246,153,823	-68,026,177	242,673,662	
地域密着型 介護老人福祉施設	人数/月	58	58	-0	56	利用者数は計画値どおりに推移しているが、給付費は実績値が計画値を上回った。感染症による報酬の上乗せ等が影響していると考えられる。
	給付費	189,009,000	196,418,609	7,409,609	186,888,036	
看護小規模多機能型 居宅介護	人数/月	6	11	5	10	いずれの項目も実績値が大幅に計画値を上回り、前年度と比較しても増加傾向。新規開設から年月が経過し、サービスについての認知が進み利用者が増加傾向にあると考えられる。
	給付費	16,517,000	32,761,125	16,244,125	26,449,965	
給付費合計	給付費	859,083,000	813,445,348	-45,637,652	763,413,427	ほぼ計画値どおりに推移していると考えられる。

○ 第 8 期 介護給付費進捗管理表 令和 4 年度

4. 施設サービス

		計画値	実績値	計画値との差	前年度実績	差異について考えられる要因等
介護老人福祉施設	人数/月	329	322	-7	321	ほぼ計画値どおりに推移している。
	給付費	1,043,395,000	1,025,459,325	-17,935,675	1,014,042,263	
介護老人保健施設	人数/月	170	177	7	175	ほぼ計画値どおりに推移している。
	給付費	610,377,000	612,006,295	1,629,295	603,166,170	
介護療養型 医療施設	人数/月	0	0	0	0	令和6年度に廃止が予定されており、ここ数年利用者がいなかったため計画に見込んでいなかった。
	給付費	0	0	0	0	
介護医療院	人数/月	11	11	-1	9	利用者数はほぼ計画値どおりだが、給付費は実績値が計画値を下回った。市内に当該施設がなく、利用者の増加につながりにくい傾向が続いているところに、想定よりも介護度が低い利用者が多かったと考えられ実績値が計画値を下回った。施設サービスは1人当たりの給付費の単価が高く、介護医療院の実績値が計画値を下回ったことが施設サービス全体の給付費に影響を及ぼしていると考えられる。
	給付費	58,401,000	42,601,630	-15,799,370	49,447,878	
給付費合計	給付費	1,712,173,000	1,680,067,250	-32,105,750	1,666,656,311	